

中3最低54% 小6下回る

ブドウの寄贈式！

8月27日（水）、今年も久米南町ブドウ部会より小中学校の給食用にブドウをいただきました。今年の夏はとても暑かったのですが、久米南町では上手に品質管理をされたため、今年も大きな実をつけたようです。とても立派なブドウをたくさんいただきました。小中を代表して久米南中学校生徒会が寄贈式に立ち会いました。本当にありがとうございました。早速、28日の給食に出しましたが、気が付きましたか。とても美味しかったです。ごちそうさまでした。今回はピオーネでしたが、体育会後にはシャインマスカットも届くと聞いています。楽しみに待っていきましょう。



英語教室に暖簾登場

校内を参観しているときに、英語教室に暖簾がかかっていました。清水先生によると英語の授業でたくさんの英語を使ってもらいたいのので、暖簾をくぐって教室に入ったときは「オールイングリッシュ」の授業を行うのだそうです。最初は「イエス」「ノー」くらいの単語だったのですが、段々慣れて、生徒たちも英語で話したり質問したりしていました。清水先生からの英語の指示にもきちんと反応していました。頼もしい限りです。



お知らせとお願い

○小中一貫校準備委員会について

8月18日（月）、小中一貫校準備委員会がありました。令和9年度開校に向けて徐々に準備が進んでいます。決定事項については、町より正式な連絡が入ります。

○部活動地域移行（展開）検討委員会について

8月27日（水）、部活動地域移行検討委員会がありました。今回は2学期に行われる1・2年生対象の練習体験会についての案内、資料、アンケート内容などを確認しながら実施時期を決定しました。1・2年生の皆さんは10月に配付される案内やリーフレットを確認して、興味ある団体の活動にたくさん挑戦（体験）してみましょう。

- ・実施時期：11月12日（水）～12月5日（金）
- ・久米南町内の団体活動体験（運動系・文科系多数あり）です。
- ・このころは中学校は冬時程になっていて、最終下校時間は17：15中学校発です。

○自転車にも青切符！？

久米南町交通安全協議会に参加していたら美咲警察署より令和8年度4月より自転車等に対する交通反則通告制度が適応されると、お知らせがありました。16歳以上が取り締まりの対象年齢です。つまり、中学校卒業後には対象になります。また、いただいた資料をメールで送りますが、例えば、自転車併進は3,000円、信号無視は6,000円、携帯電話使用は12,000円等の違反金が課せられます。他にもまだあるようですが、普段から自転車に乗るとき、交通ルールを知っておくこと・守っておくことが大切です。

○下面の資料について

岡山県教育委員会から配付された資料です。メディアコントロールも自分でできるように参考にしてみましょう。

令和7年度情報モラル啓発資料(No.4)

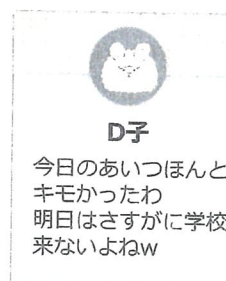
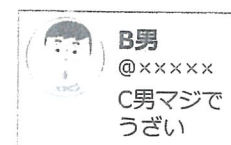
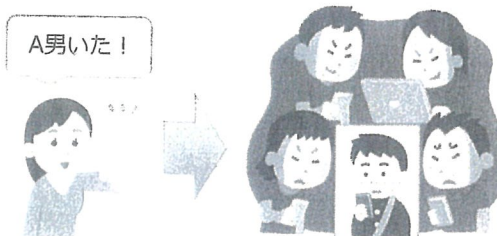
保護者・教職員用

深刻化するネットいじめ

ネットいじめは今や深刻な社会問題のひとつです。インターネットを使っている人であれば誰でも、ネットいじめの被害者にも加害者にもなる可能性があります。子どもたちがネットいじめに巻き込まれる危険性を減らすためには、その現状と特徴を把握しておくことが重要です。

ネットいじめの現状

SNSや無料通話アプリのグループで悪口を言うといった直接的なもの以外で増えているのが、写真や動画を使ったネットいじめです。スマートフォンで対象の児童生徒を隠し撮りして、その写真・動画をSNS上に投稿したり、無料通話アプリのグループトークに載せたりするのです。



他にも、SNSで特定の児童生徒になりすましたアカウントを作って他の友だちの悪口を書き込む、無料通話アプリの（※）ステータスメッセージの欄に、誰のことは明記せず、見る人が見ればわかるように悪口を書く、などのネットいじめが発生しています。

※ステータスメッセージとは……

無料通話アプリのプロフィール上で、アカウント名の下に表示されるメッセージ。自己紹介や自分の近況、今の気持ちなどが書かれることが多い。

ネットいじめの3つの特徴

◆発覚しづらい

チャットグループでは、そこに参加しているメンバー以外はやりとりの内容を見ることができませんし、SNSでも自分の投稿を友だち以外には見せないように設定することができます。そうしたサービス上でいじめが行われると、外部から状況を把握するのがとても難しくなります。

◆エスカレートしやすい

インターネット上では匿名で書き込むこともできるため、対面では言えないようなひどいことでも気軽に発言できてしまいます。また、24時間どこからでもいじめが行えてしまうので、知らず知らずいじめがエスカレートしてしまふことがあります。

◆意図せず加害者になってしまうことがある

インターネット上のやりとりでは相手の気持ちを読み取るのが難しく、自分は軽い悪ふざけのつもりだったのに、相手はいじめられていると感じていたというケースがしばしば起きています。



自分や友だちがいじめの被害にあったときや、いじめが疑われる書き込みを見つけたときは、すぐに保護者に相談するよう、子どもたちに注意しておく必要があります。

ネットいじめホットライン 電話番号：093-967-0779

Copyright (c) 2007-2025 Pole To Win, Inc.